

半期 DISCLOSURE 2022.9

半期ディスクロージャー誌
2022年4月1日～2022年9月30日



表紙の風景
中野サンプラザより本店を望む

皆さまには、平素より西武信用金庫に格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、当金庫の経営内容や地域における様々な取組みを一層ご理解いただくため、2022年度上半期のディスクロージャー誌を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いです。

2022年度上半期は中期経営計画「原点回帰 そして進化へ」の最終年度として、訪問営業態勢を強化し、“お客さまとお会いする”“お客さまの話をよく聴く”ことを何より大切に考え、事業環境が大きく変化するなかでお客さまが抱える様々な課題をお客さまとともに解決してゆく事業支援、長寿社会のなかで安心できる暮らしの実現をお手伝いする資産形成・管理支援といった「お客さま支援活動」を実践することが当金庫の使命と役割であると認識し、今期も全力で取り組んでまいりました。

その結果、2022年度9月期は当期純利益49億円を計上することができました。さらに外部格付機関による評価におきましても、昨年度に引き続き「A+(安定的)」という高い評価をいただくことができました。これもひとえに地域の皆さまのご支援の賜物と厚く御礼申しあげます。

コロナ収束の兆しがようやく見えつつありますが、地政学的懸念材料により、経済環境の先行き不透明感が一層増しており、今までになかったような環境の大きな変化が訪れています。そのような環境下において、地域の皆さまが抱える課題を解決し、ともに持続的成長を実現してゆくためには、自己の経済合理性のみを追求する“競争”ではなく、皆で力を合わせ、ともに価値を創り上げる“協創”が求められるのではないかと、私たちは考えます。これはまさに信用金庫の原点である“協同組合”に掲げる精神であります。未来を切り拓くキーワードは「過去」に、パーパスは「原点」にあるとも考えています。

信用金庫の前身である協同組合のルーツには、いくつかの定義がありますが、金融に近い機能を有した組織は江戸時代後期に起こったといわれています。時代の大きな変化が訪れ、地域社会全体が課題や不安を抱えるなか、『互いに力を合わせ、課題を解決する』という理念のもと、地域の人々が自発的に集い、協力して創った組織や活動が協同組合です。

私たちは、その先達の理念や情熱を心に刻み、「お客さま支援活動」が信用金庫(協同組合)の“当然の使命”“あたりまえの行動”として、今後も実践してまいります。

時代の大きな転換点にある今こそが、30年以上前から本業として行ってきた「お客さま支援活動」の本領を発揮する時であるとの認識のもと、しっかりと覚悟をもって使命と役割を果たしてまいります。

これからも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申しあげます。

2022年11月

西武信用金庫 理事長

高橋 一朗



金庫概要

当金庫は、東京都(島しょ地域を除く)および埼玉県・神奈川県の一部を営業地域として、地域企業や住民の皆さまの繁栄を希求する協同組織金融機関です。

地域の皆さまからご預金をお預かりし、地域経済や事業の継続的な発展、より良い暮らしのための資金需要にご融資としてお応えするほか、地域の皆さまの多様な課題を解決するためのコンサルティング機能発揮に努めるなど、地域の持続的発展に資する活動を展開しております。

お客さま

ご預金 ↓ 出資金

ご融資 ↑ コンサルティング

2022年9月30日現在

西武信用金庫

設立年月日 1969年(昭和44年)6月30日
本店所在地 東京都中野区中野2-29-10
預金残高 2兆3,082億円
貸出金残高 1兆5,131億円
出資金総額 238億円
出資会員数 101,357人
当期純利益 49億円
コア業務純益 59億円

自己資本比率 12.63%
不良債権比率 2.30%
店舗数 76店舗
常勤役員数 1,184人

●JCR格付 2022年8月取得

A+

当金庫は(株)日本格付研究所(JCR)より、長期発行体格付として「A+」の評価を得ております。

*JCR格付は1年ごとに見直しが行われます。

理念

■基本理念

『人間主義』=人がすべて

『人間主義』とは、役職員・社員一人ひとりが組織の中で個性と能力を最大限に発揮し、地域のお客さまとのつながりを深めて共に発展する、すなわち、人が経営のすべての原点であるという考え方です。

■経営理念

- 1.社会的責任を果たすために健全な経営をします
- 2.お客さまへの支援活動を通じて地域社会の発展に貢献します
- 3.一人ひとりの個性と能力を最大限発揮できる職場とします

Contents

ごあいさつ	1	業績ハイライト	7
金庫概要	2	業績(資料編)	8
トピックス	3		

本誌は当金庫が自主的に開示するものであり、本誌に掲載している計数は会計監査人の監査を受けたものではありません。

本誌に記載の数値は、原則、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。したがって項目ごとの合計等が一致していない場合があります。また増減・比率については、原則、表上・グラフ上の計数を基に算出しています。

トピックス(2022年4月～9月)

2022年度上半期、当金庫は、ウィズコロナのなかで地域の皆さまとのリアル(対面)でのつながりを強化しつつ、DXやGX、SDGsなどにも積極的に取り組み、お客さまの持続可能な事業活動や豊かな暮らしを実現するため、環境の変化に合わせた「お客さま支援活動」に、より一層努めました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



リアルイベントの復活とオンラインの活用で トプライン(売上高)引き上げと 経営課題の解決策をご提案しました！

リアル
イベント
復活！



Pick up 1 「第16回東京発！物産・逸品見本市」開催

毎年恒例の物産・逸品見本市は、3年ぶりに新宿駅西口広場イベントコーナーにて“対面販売”での開催が復活し、2022年5月17日～20日の4日間、2部構成のイベントとして全69社・団体の飲食・食品製造業のお客さまに参画いただきました。今年度は、特設サイト「物産・逸品Webモール」との同時開催のほか、“フードロス削減への取り組み”の一環として、ご来場されたお客さまのご自宅で余っている食品を回収する「えがおボックス」を設置し、集まった食品を「フードバンク八王子えがお」さまへ贈呈させていただきました。また、イベント当日には、「出前館」とのコラボ企画も実施し、“デリバリーサービスの活用”等をさらなるトプライン(売上高)引き上げ策としてご活用いただきました。



開催期間：2022/5/17～20



「フードバンク八王子えがお」さまへの食品贈呈式

寄付数
370品目

出展社・団体数 ▶▶ 69社・団体

来場者数 ▶▶ 37,132人

Pick up 2 各種「脱炭素経営支援セミナー」・ 「サステナブル経営支援セミナー」開催

経済環境の変化による各種経営課題を解決するため、GX(脱炭素)やSDGsに関する旬な情報をお客さまにいち早くお伝えするべく、オンラインや対面でのセミナー・相談会を定期的を実施しています。

セミナー・相談会総参加者数 ▶▶ 162人(2022/4/1～9/30)



地域の様々な取組みを、資金面、人材面で積極的にバックアップしています！



Pick up 3 「地域みらいプロジェクト」・「各種地域イベント」参画

当金庫の助成制度を活用した地域活性化事業「地域みらいプロジェクト」が2022年度もスタートし、助成金の贈呈や各地域でのイベント等に若手職員が積極的に参画しています。

また、今年度は感染防止策をとりながら、地域のお祭りやイベントが少しずつリアル開催で復活し、久しぶりの地域の皆さまとのふれあいの場に、当金庫職員一同、心躍らせながら参加させていただいています。

地域みらいプロジェクト実績 ▶▶ 45団体 2,805万円活動助成金贈呈



西東京商工会「西東京市創業スクール」



せんだがや盆踊り大会2022



日の出町商工会「第80回 ひので朝市」&「ひのでカード会抽選会」



“名橋「日本橋」保存会”の橋洗いイベント

地域に密着したリアルな活動は、当金庫ホームページでもご紹介中！



SEIBUの地域密着ストーリー (since 2020.7)



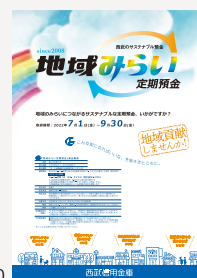
冊子「地域密着ストーリー vol.1」発行

2周年を記念して冊子も発行しました！

Pick up 4 「地域みらい定期預金」販売

昨年度に引き続き、街づくりを担うNPO法人等への助成機能付き定期預金「地域みらい定期預金」を販売しました。なお、2022年度下期には、昨年度実施分の助成対象先の公募および審査を行い、「地域みらい定期預金」としての初の助成金贈呈を予定しています。

地域みらい定期預金実績 ▶▶ 71億 1,141万円ご契約



募集期間：2022/7/1～9/30

トピックス(2022年4月～9月)

個人のお客さまへのサポート強化として、
より気軽に、より親密にご相談いただける
環境づくりに努めました！



Pick up 5 「資産承継相談会」開催

地域のお客さまの相続等に関するお悩みをもっと気軽にご相談いただける環境づくりとして、
資産承継相談会を定期的に開催しています。
ご相談はお客さまのご要望に合わせ、対面またはオンラインの両方でお受けしています。

資産承継相談件数 ▶▶ **115**件(2022/4/1～9/30)

無料 完全ご予約制
資産承継相談会

お客さまの大切な資産の承継につきまして、
西武信用金庫と提携している専門家が、マンツーマンで
お答えする「資産承継相談会」を開催します。
この機会をお見逃しなく！

こんな方におすすめです

- ☐ 相続のことについて知りたい
- ☐ とくくしい相談者がいるか知りたい
- ☐ どのように資産を承継するか検討したい
- ☐ 不動産の共有について問題が起きないか心配
- ☐ あらかじめ資産の承継先を決めたい
- ☐ 遺言をどのように書けばいいかわからない
- ☐ 私が死亡後、障がいのある子どもの生活が心配

申し込み方法は？

- ・取引店舗担当者へのお申し出または
- ・専用フォーム(QRコード)よりお申し込みください。

上記QRコードからのご予約が難しい方は
ご来店いただいた店舗までご連絡ください。

※お申し込みの際は、お申し込みの住所がご来店可能な店舗であることをご確認ください。
 ※お申し込みの住所が、お申し込みの住所と異なる場合は、お申し込みの住所がご来店可能な
 店舗までお問い合わせください。

西武信用金庫

開催日時 各回 10:00～17:00
 第1回 2022年 7月26日(火)
 第2回 2022年 10月26日(水)
 第3回 2023年 1月26日(木)

4会場で同時開催
 4つの会場でご希望の会場に伺います。
 ご希望の会場でご相談いただけます。

- 1 **渋谷営業部** ☎03-6450-5681
渋谷区渋谷3-9-9 東京建物渋谷ビル6F
- 2 **吉祥寺支店** ☎0422-22-5141
武蔵野市吉祥寺本町2-4-14
- 3 **立川南口支店** ☎042-529-1311
立川市栄崎町3-5-15
- 4 **入間支店** ☎04-2966-1511
入間市久保稲荷4-1-21

ご不明点など詳しくは当金庫担当者までお問い合わせください。



Pick up 6 「暮らしの相談センター」を入間支店内にオープン！

2022年7月7日、入間支店内に「暮らしの相談センター」を開設しました。
 「暮らしの相談センター」は、地域のお客さまのお金に関するお悩み
 ももちろんのこと、暮らしにまつわる相談を専門的にお受けする
 相談センターです。地域の皆さまとのつながりのさらなる強化
 を図り、豊かで安心した暮らしの実現のためのお手伝いを積極
 的にさせていただきます。

名称
入間支店内「暮らしの相談センター」

所在地
入間市久保稲荷4-1-21

電話番号
04-2966-1511

暮らしの相談センター
OPEN

お金にまつわる身近なモヤモヤ、ありませんか？

- ☑ 資産をどう管理していいかわからない
- ☑ 相続、お金の使いかたがわからない
- ☑ 年金の請求や手続きがわからない
- ☑ 住宅ローンや借入の相談がしたい
- ☑ 貯蓄の相談や、お金の使いかたがわからない
- ☑ 贈与税や相続税の相談がしたい
- ☑ 働かないで生活、どうしたらいいかわからない

私たち、働き上手なベテラン職員がご相談、決めます！

西武信用金庫入間支店「暮らしの相談センター」に所属する
 職員は、20・30・40代を中心としたベテラン職員が
 活躍しています。

☎04-2966-1511
 営業時間：10:00～17:00(土曜・日曜・祭日を除く)

西武信用金庫 入間支店 暮らしの相談センター 住所：入間市久保稲荷4-1-21



入間支店内「暮らしの相談センター」オープンセレモニー



上半期の出来事 (2022/4/1~2022/9/30)

■事業支援 ●街づくり支援 ★資産形成・管理支援 ▲その他 ●リアル 📺オンライン

4/1 ★「西武de年金 ご成約 de お楽しみ」キャンペーン実施(4/1~12/30)

昨年度に引き続き、
第2弾として実施!



★「西武de年金 ご紹介 de ありがとう」キャンペーン実施(4/1~12/30)

4/7 ●📺📺「2022年度地域みらいプロジェクト」始動(45団体2,805万円活動助成金贈呈) Pick up 3

4/20 📺📺「第16回東京発!物産・逸品Webモール」開設(4/20~6/15) Pick up 1

4/21 📺📺「中小企業こそカーボンニュートラル!脱炭素経営支援セミナー」開催 Pick up 2

4/26 ★📺「相続・遺言オンライン相談会」開催

4/28 ▲📺久我山支店:特殊詐欺未然防止により高井戸警察署から感謝状受領

5/2 ★「“コツコツ”つみたてキャンペーン」実施(5/2~9/30)

積立投信+iDeCoで
資産形成・運用をサポート!



5/10 ▲📺日の出支店:特殊詐欺未然防止により五日市警察署から感謝状受領

5/17 📺📺「第16回東京発!物産・逸品見本市」開催(5/17~20) Pick up 1

5/31 📺📺「せいくら with 物産展」実施(3/22~5/31)

クラウドファンディング
でトップライン引き上げ
をサポート!



6/6 ●📺「子供の未来応援基金『クリック募金』」参画

6/8 📺「第4回スタ★アトピッチJapan」協賛

当金庫お取引企業
も挑戦中!



6/9 ▲「11thカレンダーアワード2022」募集(6/9~9/9)

126点ご応募
いただきました!



6/29 ▲📺「第53期通常総代会」開催

3年ぶりに人数制限なし
での開催ができました!



6/30 ★「金利優遇定期預金」(2021/12/1~2022/6/30)



7/1 ●「地域みらい定期預金」取扱開始(7/1~9/30) Pick up 4

7/4 ▲📺東村山支店:特殊詐欺未然防止により東村山警察署から感謝状受領

7/7 ▲入間支店内「暮らしの相談センター」開設 Pick up 6

7/11 📺📺「同業種交流会(プラスチック・樹脂関連企業)」3信用金庫(城南・足立成和・西武)合同開催

他信用金庫との連携
強化で、地域企業の
同業種間の情報交換
をバックアップ!



7/14 📺📺「GX・脱炭素経営支援セミナー」開催 Pick up 2

7/19 ▲📺本町通支店:特殊詐欺未然防止により中野警察署から感謝状受領

7/22 📺女性後継者の会「SEIBU LADY LINK」発足

7/26 ★📺「資産承継相談会」開催(7/26・10/26・2023/1/26) Pick up 5

8/18 ●相模原市との「脱炭素社会の実現に関する連携協定」締結

地域とともに脱炭素社会の
実現を目指します!



8/24 ▲「日本格付研究所(JCR)格付」取得

8/29 ▲📺狭山ヶ丘支店:特殊詐欺未然防止により所沢警察署から感謝状受領

▲📺浜田山支店:特殊詐欺未然防止により高井戸警察署から感謝状受領

8/30 ▲📺桜街道支店:特殊詐欺未然防止により東大和警察署から感謝状受領

9/13 📺「ウクライナ危機に伴う経営安定緊急支援融資」取扱期間延長(3/11~2023/3/31)

経済環境の変化に合わせた
商品も取扱中!



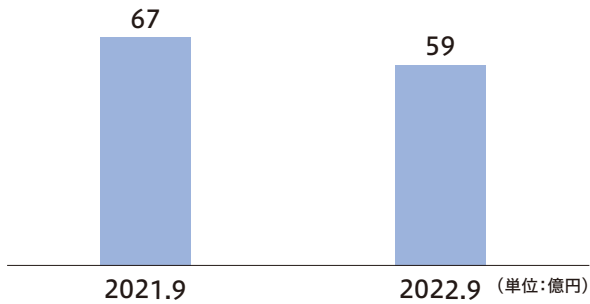
9/15 📺「サステナブル経営支援セミナー」開催 Pick up 2

9/21 ▲📺檜原支店:特殊詐欺未然防止により八王子警察署から感謝状受領

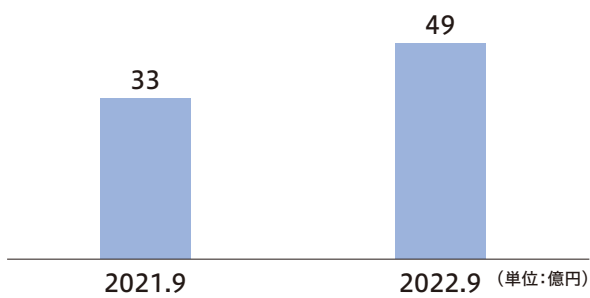
業績ハイライト

● 損益の状況

コア業務純益 **59** 億円

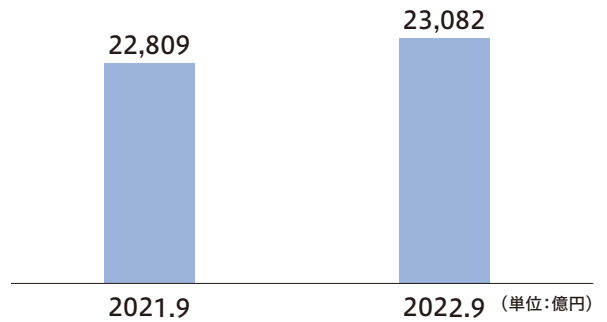


当期純利益 **49** 億円

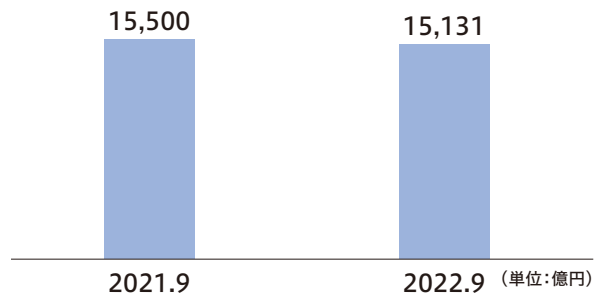


● 預金・貸出金の状況

預金残高 **2兆3,082** 億円



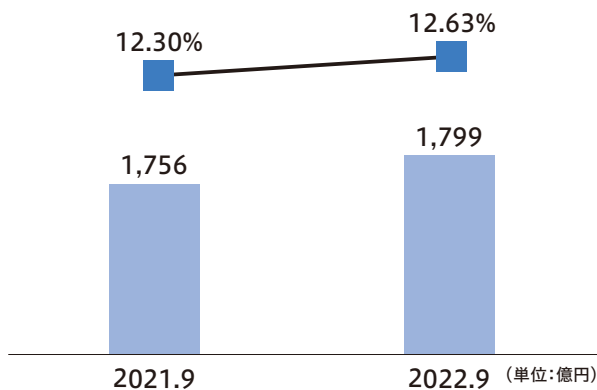
貸出金残高 **1兆5,131** 億円



● 自己資本の額と自己資本比率の状況

自己資本の額 **1,799** 億円

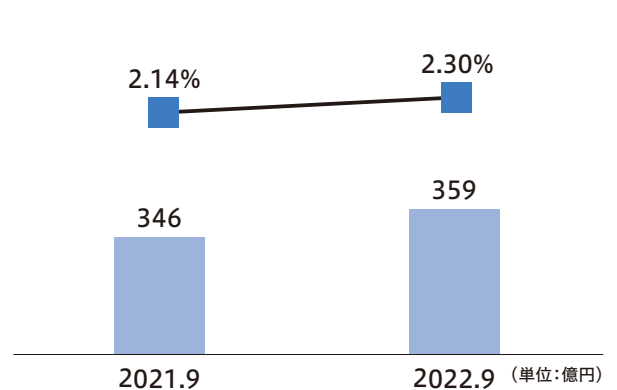
自己資本比率 **12.63%**



● 不良債権残高と不良債権比率の状況

不良債権残高 **359** 億円

不良債権比率 **2.30%**



業績(資料編)

●貸出金業種別内訳

単位:百万円

	2022.3.31				2022.9.30			
	先数(先)	構成比	残高	構成比	先数(先)	構成比	残高	構成比
製造業	1,192	2.78%	49,829	3.25%	1,180	2.78%	49,667	3.28%
農業、林業	6	0.01%	94	0.00%	6	0.01%	132	0.00%
漁業	—	—	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	1	0.00%	3	0.00%
建設業	2,176	5.07%	58,731	3.83%	2,204	5.19%	58,362	3.85%
電気・ガス・熱供給・水道業	41	0.09%	2,015	0.13%	41	0.09%	1,847	0.12%
情報通信業	1,547	3.60%	34,414	2.24%	1,557	3.67%	33,751	2.23%
運輸業、郵便業	295	0.68%	15,455	1.00%	288	0.67%	15,854	1.04%
卸売業、小売業	2,498	5.82%	73,765	4.81%	2,505	5.90%	73,013	4.82%
金融業、保険業	66	0.15%	2,664	0.17%	67	0.15%	12,613	0.83%
不動産業	1,312	3.06%	136,293	8.90%	1,356	3.19%	140,777	9.30%
不動産賃貸業	5,275	12.30%	667,599	43.60%	5,178	12.21%	647,381	42.78%
[うち専業]	[3,782]	[8.82%]	[474,265]	[30.97%]	[3,700]	[8.72%]	[459,497]	[30.36%]
物品賃貸業	49	0.11%	2,747	0.17%	47	0.11%	2,310	0.15%
学術研究、専門・技術サービス業	1,406	3.28%	32,310	2.11%	1,424	3.35%	32,572	2.15%
宿泊業	52	0.12%	3,271	0.21%	53	0.12%	2,211	0.14%
飲食業	1,727	4.02%	35,114	2.29%	1,712	4.03%	33,909	2.24%
生活関連サービス業、娯楽業	1,102	2.57%	21,572	1.40%	1,138	2.68%	21,849	1.44%
教育、学習支援業	265	0.61%	12,102	0.79%	265	0.62%	11,202	0.74%
医療、福祉	870	2.02%	47,500	3.10%	869	2.04%	45,234	2.98%
その他のサービス	1,460	3.40%	43,413	2.83%	1,458	3.43%	42,430	2.80%
小計	21,339	49.78%	1,238,897	80.91%	21,349	50.35%	1,225,126	80.96%
国・地方公共団体等	7	0.01%	409	0.02%	7	0.01%	272	0.01%
個人(住宅・消費・納税資金等)	21,517	50.19%	291,862	19.06%	21,041	49.62%	287,727	19.01%
合計	42,863	100.00%	1,531,169	100.00%	42,397	100.00%	1,513,126	100.00%

- (注) 1. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。
 2. 同一債務者で事業性貸出、個人貸出がある場合、対象の業種、個人それぞれの貸出先数にカウントしています。
 3. 国外向けの貸出については、国内向けの貸出と同様に区分し、該当する業種に含めています。
 4. 「専業」は不動産賃貸業のうち、用途が不動産賃貸建物建設・購入資金にあたるものです。

●貸借対照表

単位:百万円

資産の部	2022.3.31	2022.9.30
現金	13,333	12,655
預け金	814,167	828,135
金銭の信託	7,794	8,067
有価証券	92,203	130,090
貸出金	1,531,169	1,513,126
外国為替	115	119
その他資産	12,210	13,681
有形固定資産	19,603	19,600
無形固定資産	3,361	3,114
前払年金費用	2,561	2,852
繰延税金資産	1,361	1,142
債務保証見返	55,494	48,712
貸倒引当金	△21,826	△20,440
資産の部合計	2,531,550	2,560,857
負債の部及び純資産の部	2022.3.31	2022.9.30
預金積金	2,273,840	2,308,279
借入金	17,398	16,635
コールマネー	97	115
外国為替	49	65
その他負債	8,362	7,440
賞与引当金	921	1,103
役員退職慰労引当金	93	88
睡眠預金払戻損失引当金	86	86
偶発損失引当金	405	376
再評価に係る繰延税金負債	2,298	2,298
債務保証	55,494	48,712
負債の部合計	2,359,047	2,385,201
純資産の部合計	172,502	175,656
負債の部及び純資産の部合計	2,531,550	2,560,857

●損益計算書

単位:百万円

	2021.4.1~2021.9.30	2022.4.1~2022.9.30
経常収益	17,512	17,959
資金運用収益	14,948	14,504
貸出金利息	13,868	13,240
有価証券利息配当金	661	773
役員取引等収益	1,413	1,279
その他業務収益	80	129
その他経常収益	1,069	2,046
経常費用	11,803	10,916
資金調達費用	519	447
預金利息	397	334
役員取引等費用	699	594
その他業務費用	1	76
経費	8,496	8,932
その他経常費用	2,085	865
経常利益	5,709	7,043
業務純益	4,789	5,863
コア業務純益	6,727	5,938
コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	6,689	5,938
特別利益	20	0
特別損失	22	6
税引前当期純利益	5,706	7,037
法人税、住民税及び事業税	2,020	1,403
法人税等調整額	292	645
当期純利益	3,393	4,988

●満期保有目的の債券

単位:百万円

	種類	2022.3.31			2022.9.30		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	1,000	1,023	23	1,000	1,023	23
	その他	-	-	-	-	-	-
合計		1,000	1,023	23	1,000	1,023	23

(注) 時価が貸借対照表計上額を超えないものは、該当ありません。なお、時価は期末日における市場価格等に基づいています。また、上記の「その他」は外国証券および投資信託等です。市場価格のない株式等および組合出資金は本表には含めていません。

●その他有価証券

単位:百万円

	種類	2022.3.31			2022.9.30		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	6,829	4,786	2,043	6,711	4,422	2,289
	債券	2,119	2,088	30	4,969	4,946	22
	国債	-	-	-	2,997	2,997	0
	地方債	404	399	4	403	399	3
	社債	1,714	1,689	25	1,568	1,548	19
	その他	29,183	27,573	1,609	25,430	23,700	1,729
小計		38,132	34,448	3,683	37,111	33,068	4,042
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	517	534	△17	609	656	△46
	債券	5,358	5,384	△25	2,390	2,429	△38
	国債	4,990	5,012	△21	1,981	2,013	△32
	地方債	246	250	△3	245	250	△4
	社債	120	121	△0	164	165	△1
	その他	32,021	32,348	△327	74,140	76,742	△2,601
小計		37,897	38,267	△370	77,141	79,828	△2,687
合計		76,029	72,716	3,313	114,252	112,897	1,355

(注) 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。また、上記の「その他」は、外国証券、投資信託、優先出資および買入金銭債権です。なお、市場価格のない株式等および組合出資金は本表には含めていません。

●市場価格のない株式等および組合出資金

単位:百万円

	2022.3.31	2022.9.30
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	207	207
関連法人等株式	-	-
非上場株式	353	353
信金中央金庫出資金	6,895	6,895
組合出資金	14,612	14,277
合計	22,069	21,734

●売買目的有価証券は、該当ありません。 ●子会社・子法人等株式および関連法人等株式で市場価格のあるものは、該当ありません。

●自己資本の構成に関する開示事項(単体)

単位:百万円

		2022.3.31	2022.9.30
コア資本に係る 基礎項目1	普通出資または非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	163,585	168,556
	コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	16,658	15,338
	土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	694	353
	コア資本に係る基礎項目の額 (1)	180,939	184,247
コア資本に係る 調整項目2	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く)の額の合計額	2,422	2,244
	前払年金費用の額	1,846	2,055
	コア資本に係る調整項目の額 (2)	4,269	4,300
自己資本の額((1)-(2)) (3)		176,670	179,947
リスク・アセット等3	信用リスク・アセットの額の合計額	1,343,158	1,365,065
	オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	58,672	58,672
	リスク・アセット等の額の合計額 (4)	1,401,830	1,423,737
自己資本比率((3)/(4))		12.60%	12.63%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫および信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しています。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しています。

●信用金庫法開示債権(リスク管理債権)および金融再生法開示債権の保全・引当状況

単位:百万円

		2022.3.31						2022.9.30					
		債権額 (a) (構成比)	保全額 (b)	担保・保証 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)	債権額 (a) (構成比)	保全額 (b)	担保・保証 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
金融再生法上の 不良債権	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	4,412 (0.27%)	4,412	3,218	1,194	100.00%	100.00%	3,273 (0.20%)	3,273	2,097	1,176	100.00%	100.00%
	危険債権	32,628 (2.05%)	29,748	25,368	4,379	91.17%	60.31%	31,057 (1.98%)	28,999	24,697	4,302	93.37%	67.64%
	要管理債権	998 (0.06%)	491	436	55	49.19%	9.78%	1,613 (0.10%)	998	905	93	61.87%	13.13%
	うち三月以上延滞債権	90 (0.00%)	95	90	5	105.55%	-	101 (0.00%)	107	101	5	105.94%	-
	うち貸出条件緩和債権	907 (0.05%)	396	346	50	43.66%	8.91%	1,511 (0.09%)	891	803	87	58.96%	12.28%
	小計	38,038 (2.39%)	34,652	29,023	5,628	91.09%	62.42%	35,944 (2.30%)	33,271	27,699	5,571	92.56%	67.56%
正常債権	1,549,566 (97.60%)							1,526,769 (97.69%)					
合計	1,587,605 (100.00%)							1,562,713 (100.00%)					

(注) 1.「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。
 2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
 3.「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
 4.「三月以上延滞債権」とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上延滞している貸出金で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」に該当しない貸出金です。
 5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
 6.「正常債権」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、および「要管理債権」以外の債権をいいます。
 7.「担保・保証」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額および保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
 8.「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しています。
 9.「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」のなかの社債[その元本の償還および利息の支払の全部または一部について保証しているもの]であって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る、貸出金、外国為替、「その他資産」のなかの未収利息および仮払金ならびに債務保証見返の各勘定に計上されるものならびに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借または賃貸借契約によるもの)に限る)です。

●お客さま支援活動の実績

		項目	2022.4~9
事業支援活動	専門家派遣の実施(うちコロナ対応)		632回(132回)
	公的支援策活用支援(うちコロナ対応)		932回(611回)
	ビジネスマッチングの支援		1,656件
	受発注成約支援		602件
	産学連携支援		48件
	海外展開支援		47件
	創業融資実行		129件

事業再構築
補助金採択件数
第5回 48件
第6回 34件
都内信金No.1!



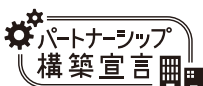
東京都中野区中野2-29-10
Tel: (03) 3384-6111〈代表〉



私たちは、地域と
地球の環境に配慮した
事業者です



エコアクション21
認証番号0003671



西武信用金庫は環境省「21世紀金融行動原則」の署名機関です

2022年11月発行